

多摩川・鶴見川、同時洪水に備える

市独自の対策を

川崎市議会議員

末永 直

8月も中旬を過ぎ、残暑が続きます。くれぐれも熱中症等にはお気をつけください。さて、この時期は台風やゲリラ豪雨が予想さ

れる時期でもあり、気をつけなくてはなりません。昨年は「明治43年の水害

川崎市では「アミガサ事件」に象徴されるように、は現堤防が着工しました。築堤運動に尽力した先人達に敬意を表します。

風やゲリラ豪雨が予想される時期でもあり、気をつけなくてはなりません。昨年は「明治43年の水害

書」には「明治43年の水害

私は、本市の洪水想定

けなくてはなりません。昨

は、史上空前の大水害とい

17日、議会で質問しました。

年施行された改正水防法に

われ、多摩川・鶴見川から

総務企画局長は「従来は多

基つき、国土交通省京浜河

あふれ出した水で、北は大

摩川による浸水が想定され

川の事務所が公表した5月30

森から南は鶴見に至るま

ていかなかった矢上川の北側

日の多摩川の洪水想定によ

で、まさに「京浜間海と化

まで浸水想定区域が拡大し

ると、浸水時の最大水位は

す』（「横浜貿易新報」あ

ている」と答弁。矢上川北

多摩川沿いで局所的に18メ

りさまとなりました」と記

側まで浸水0・5メートル

ートルを超えるとの予測が

されています。大正3年の

から3メートルの想定です。

日を追って8月2日に国土交通省より鶴見川水系の洪水浸水想定区域が公表されたので本市の危機管理室職員にレクを受けました。元任吉駅前で0・8メートル負けず、がんばります。

末永 直 プロフィール

- 国立佐賀大学大学院 教育学研究科卒業
- 自民党参議院議員元秘書
- 昭和58年5月27日 33歳
- 政務活動事務所 〒211-0034 中原区井田中/町42-10 問合せ先 044-789-5823

アミガサ事件の2年後には

対策が必要だと考えます。

「すえなが」の「が」は、「カ

ツと絆で安心安全の防災